

伊藤けんたろうプロフィール

昭和48年 新潟市生まれ

- ・新潟市立藤見中学校
- ・新潟県立新潟南高等学校

平成6年 新潟市役所入庁

市民病院総務課／企画財政局財政部市民税課／市民局市民生活部防災課／国体推進部国体競技課／地域・魅力創造部APEC開催推進課／地域・魅力創造部政策調整課／中央区役所健康福祉課 係長／こども支援係長／中央区役所健康福祉課／地域福祉係長

平成27年 新潟市議会議員に就任

- 市民厚生常任委員
- 少子化調査特別委員会副委員長
- 市民厚生常任委員会副委員長(29年5月まで)
- 人口減少対策調査特別委員(29年3月まで)
- 新潟市社会福祉審議会委員(児童福祉専門分科会)
- 新潟市議会主権者教育推進プロジェクトチームリーダー



新潟市議会主権者教育プログラムについて

市議会や議員を身近に感じてもらい、市政に関心をもってもらうことなどを目的として、議員自らが学校に出向き、児童・生徒とともに学びます。

学校に出向き、模擬市議会を開催

地域のお困りごと、ご相談ください！

伊藤けんたろう事務所

〒950-0925 新潟市中央区弁天橋通3丁目6番9号

TEL 025-282-7500 FAX 025-282-7503

携帯 070-6552-5542 Email kentaro@itokentaro.com

<http://itokentaro.com/>

このパンフレットは、政党の自由な政治活動であって、選挙期間中でも自由に配布できます。

共に手をつなぎ、 こどもたちの 未来へ。

皆さんの大切なお支援で市議会議員にさせていただき、まもなく1期目の任期が終わろうとしています。この間、市民の皆さんからできるだけ多くのご意見をお聞きして、共に活動し、それを糧に議場で発言してまいりました。

これからも、市民の皆さんと共に手をつなぎ、子どもたちが誇れる新潟の未来のため、精一杯頑張ってまいります！

新潟市議会議員

伊藤 けんたろう



9 伊藤けんたろうと 皆さまとの 約束の約束

今、見過ごしてはならない人口減少。
未来の子どもたちへ、
胸を張ってバトンを渡しましょう！

1 ひまわりクラブに不便を感じることはありませんか？

夏休みなどの長期休暇中のお弁当づくり、出勤時間に合わない開園時間、フルタイムでは働きづらい閉園時間…。あわただしい毎日に少しでもゆとりが生まれるように、そして、お母さん、お父さんの笑顔が少しでも増えるように、ひまわりクラブでの給食の実現と開園時間の延長に全力で取り組みます。



狭小化や担い手不足など、課題の多いひまわりクラブ

2 地域コミュニティの取り組みを全力でバックアップ！

新潟市は隣近所のつながりが強いまちです。地域コミュニティの力が住み心地を支えているとも言えます。担い手不足や高齢化で苦しい運営を強いられている自治会・町内会、地域コミュニティ協議会などを全面的に支援します。



栄地区コミュニティ協議会
「しもまちお互いさまくらぶ」理事会

3 もっと市政の透明化を！

市民のみなさんが納めた大切な税金がどのように使われているのか、中立な立場でみなさんに分かりやすく説明します。そして、どのように税金を使うべきか、膝を突き合わせて市民とディスカッションし、市政への反映につなげます。



平成 30 年 12 月定例会一般質問

4 がんばる地元企業の発展を全力で後押し！

新潟市は優良な中小企業が多いまちです。新潟を発展させるための仕事は地元企業が誇りを持ってまっとうする、新潟の発展のために小さなことでも地域に貢献する。そんな地元企業にはしっかりと仕事がまわってくる仕組みづくりを地元企業と一体となって進めます。



新潟市内の事業所の約99%が中小企業です。
中小企業の活性化が新潟の地域経済の活性化に直結します。

5 空き家の魅力的な利活用を！

私たちのまちに増えている空き家。調査・リノベーションなどを積極的に推進します。「空き家だってカッコよくなる！」という新しい価値を発信し、住まい(ライフスタイル)の選択肢を増やしながら、市民・企業・行政が一体となって、循環型のまちづくりを進めましょう。



地域住民の皆さんとともに空き家の調査を行いました。

6 災害に強いまちづくりを！

中越地震、中越沖地震の際、防災担当職員として従事した経験があります。その経験を活かして、大地震、河川の氾濫など、大規模な災害が発生したときに、死者ゼロを実現するための備えに全力を尽くします。「自助」「共助」「公助」が役割をしっかりと果たすための取り組みを市民の皆さんとともに実践します。



地域の防災訓練に多数参加させていただきました。いざという時のため、日ごろの備えが大きな力になります。

7 新潟市民を新潟ファンにする取り組みを応援！

新潟市は豊かなまちです。市民が新潟を知り、好きになり、誇りをもつ、アイデンティティの醸成が必要だと考えます。地域コミュニティと一体となった子どもたちへの「新潟学」の継承やまち歩きなど、地道な取り組みを応援します。



しもまち早川堀通りキャンドルナイト。特別支援学校のみんなど楽しく準備しました。

8 健康づくりに取り組める場を！

誰もが気軽に健康づくりに取り組める機会を地域の皆さんとともに作ります。健康づくりに関わる人材や事業所・団体をつなぎ、市民の健康寿命延伸を図ります。



しもまちに定着した「ラジオ体操で長寿」

9 新潟のための「人づくり」を！

新潟で生まれ育った優秀な人材が市外、県外に流失してしまう傾向があります。超高齢・人口減少社会にあって、必要とされる人材が新潟でその力を発揮できるよう、官民一体となって取り組みます。



大学生と新潟の未来を語り合った「若者未来創造プロジェクト」

そしてあともう一步
プラス1

+1 障がいのある人もない人も共に活躍するまちづくり

本当に豊かな社会とは、障がいの有無や年齢、性別などにかかわらず、みんなが関わることができる社会です。共に手をつなぎ、安心して暮らせる新潟市を目指します。



障がいのある人もない人も、大人も子どもと一緒に誕生日会